

副市長グループミーティング（子育て中の母親）まとめ

- 1 日 時 平成 28 年 7 月 12 日（火） 10：00～11：30
- 2 場 所 黒森コミセン
- 3 参加者 子育て中の母親 4 名、にこっとスタッフ 3 名
（市側）副市長、子育て支援課長、都市デザイン課長、市長公室次長、
子育て支援課 高橋主査、市長公室 池田主査、都市デザイン課 本間主査

<ライブラリーセンター>

- ・児童図書室を良く利用するが、すごく人気の本があるのに、埋もれていて探しにくい。新刊はたてて陳列しているけど。あいうえお順に並んでいるが、作家ごとの陳列があった方が良いと思う。
- ・現在の児童図書室は、狭いので、長居するところではない。本借りたら終わりという感じ。
- ・DVDが、いつになっても貸出し中になっている。少ないのかなと思う。英語ものとか種類も必要だと思う。
- ・子どもを抱えて返却のためだけに図書館に行くとき、ドライブスルーみたい形で簡単に返却できるようにならないか。小さい子どもを抱えると、乗り降りだけでも負担になる。
- ・ひらたタウンセンターで、絵本を借りに行きたいんだけど、学習スペースとかオープンで、声を出しづらい。静かにしなきゃいけないという雰囲気、すごいプレッシャー。こんなに新しいのに、使いづらい感じを受ける。キッズコーナーあるけど、基本静かにしないといけない。

<広場関係>

- ・文化センターの公園は、良い。

<空間、動線関係>

- ・飲食スペースがほしい。お弁当をもって、小さい子どもと一緒にだと、文化センターだとそのスペースがない。
- ・子どもを抱えていると、傘をさせない等あるので、屋根があると良い。

<駐車場関係>

- ・現在の図書館は、駐車場が近くにあるので良い。これが、ちょっと離れていると、小さい子どもを抱えていると行きたくなるかなと思う。
- ・酒田は、車社会なので、駐車場が無いといけない。無料になるのだろうか。
- ・駐車場整備にあたっては、駐車スペースは広く取ってほしい。

<公共交通関係>

- ・嫁いできた時は、家で車 1 台の生活だったので、子どもを連れての移動は、タクシーかバスだった。るんるんバスだと、高齢者目線で病院には良く停まるけど、支援センター前には停まらない。高齢者には割引制度があるけど、子育て世代には無いのでどうかなと思った。今度は、こういった新しい施設には停まってほしい。

- ・中学生の娘がいるが、友達と一緒に勉強したいと、文化センターの学習室に行くけど、いっばいでだめという日が多い。かといって、ひらたタウンセンターまでの移動手段が無い。バスもタウンセンターに停まらない。
- ・中高生が、自力でバスや自転車で行けるような取組みが必要かなと考える。新しい施設にそういった交通手段があると有り難い。

<その他>

- ・雨の日の遊び場が無い。そういったときの場所になってほしい。
- ・(駅利用の) 高校生がお金を使わずに過ごせる場所がほしい。どうしても、今は、カラオケ行ったり、コンビニ行ったり、ゲオ行ったりして時間潰すしかない。